



長野県
上松町



『森の6次産業化』による持続可能な脱炭素の森づくり
木エスタートアップ工房
WOOD WORKING VILLAGE AGEMATSU
プロジェクト



長野県
上松町

『森の6次産業化』による**持続可能な森林づくり**

これまでの取り組み



木エスタートアップ工房 WOOD WORKING VILLEGE AGEMATSUプロジェクト

背景

- ▶ **森林面積95%** 豊かな森林資源を持ち、木曾ひのき産地として木材産業を支えてきた。
- ▶ 『木工の東大』上松技術専門学校があり、毎年全国から**木工を志す若者が集まる。**
(40人/年)

現状の課題

- ▶ 木材需要の低下や低賃金化により担い手が不足し、整備されない森が増加。
- ▶ 上松技術専門学校を卒業した若者が、町に定住できない。(就職先がない)

事業の目的

持続可能な森づくり 若者の挑戦の場づくり

- ▶ **木工起業の場を創出し、若者の移住定住を促進する**
- ▶ **地域材を活用した『持続可能な』『脱炭素の』森づくり**

これまでの取り組み

- 2018年：地域おこし協力隊制度を活用し、上松技術専門学校の卒業生2名で木工部を設立。
- 2019年：ふるさと納税の返礼品にて協力隊の木工製品を運用・PRをスタート。
町の商店街の空き店舗をリノベーションし、家具ギャラリーを整備する。
- 2021年：累計9名の技専校OBを協力隊として受け入れ。木工による地域おこしを継続中。

↓リノベーションした協力隊の工房



空き店舗を家具ギャラリーに↓



↑地域材を活用した商品開発

地域の木を
地域で使うから
地域の森が守られ
持続可能な脱炭素化

事業内容

持続可能な 森の6次産業化

の仕組み化をします

地域材を
地域内で
製品化して
炭素固定

脱炭素
サイクル



1次産業

育て・収穫する
(林業)

2次産業(上流)

木を貯める
(製材業)

2次産業(下流)



家具を作る
(家具製造)



3次産業

地域内外へ
販売する



長野県
上松町

『森の6次産業化』による持続可能な森林づくり

木エスタートアップ工房 WOOD WORKING VILAGE AGEMATSUプロジェクト



事業 内容 ②

①木エスタートアップ工房 プロジェクト

- ・木工起業で若者の挑戦を創出
- ・「木工×〇〇」な働き方実現
(コワーキング型シェア工房による複業起業)
- ・地域材の未利用材を活用した
製品化による炭素固定



②木工ファブラボ工房 プロジェクト

- ・デジタルなもののづくり拠点
3Dプリンター、レーザーカッター、NCミリングマシンetc.
- ・子供の創造性を育む場づくり
(10年、20年後のものづくり人材育成)
- ・地域間連携した教育体制
(企業や大学生インターンとの連携)



③地産地消の森づくり プロジェクト

- ・森林データベース化
- ・地域広葉樹製材所の整備
- ・人材育成(自伐型林業、製材業)
- ・間伐材、林地残材の活用



④インキュベーション拠点 プロジェクト

- ・アイデア、知識、技術の集積
- ・大学生インターン事業
- ・企業のサテライトオフィス機能
- ・業界、地域を越境した繋がり創出
- ・町内での新規事業を生み出す



※上記事業は状況により寄附いただいた企業様へご相談の上、追加・変更となる場合があります。

得られる 成果等

若者の雇用創出

地方で挑戦する
若者の移住定住
雇用創出を実現

持続可能な森

製品化で炭素固定&
森の若返りを実現して
CO2吸収効果を保つ

子供の創造性創出

未来のものづくりを担う
地域の子供たちの
創造性を育てる

つながり創出

木工・ものづくりを軸に
人が集まり多様性のある
つながりを生み出す

新規事業創出

多様な関係性から
イノベーションを生み
新たな事業を創り出す

【企業の皆さまにお願いしたいこと】

▶企業版ふるさと納税での寄附協力

▶上松町をフィールドとした事業連携など

企業の
みなさまに
求めるもの

【企業の皆さまのメリット】

▶上松町Webページでのご紹介

▶持続可能な森づくりへの参画、貢献のPR

▶新規事業展開へのつながり (インキュベーション拠点への参画)

寄附をする
メリット



分散型木工拠点計画 WOOD WORKING VILLAGE AGEMATSU



上松駅を中心に
分散型の木工拠点を整備



- ・ 若者の木工起業（移住定住）
- ・ 子供達の木工体験（教育）
- ・ 企業研修（関係人口創出）





＜分散型木工拠点計画＞シェア工房・商品開発工房予定物件



外観



内観



- ・基本木工機械を導入済み
- ・シェア用木工設備を拡充予定
 - ・SHOPBOTを導入予定



企業との共創商品開発拠点 &
木育・木工体験拠点に！



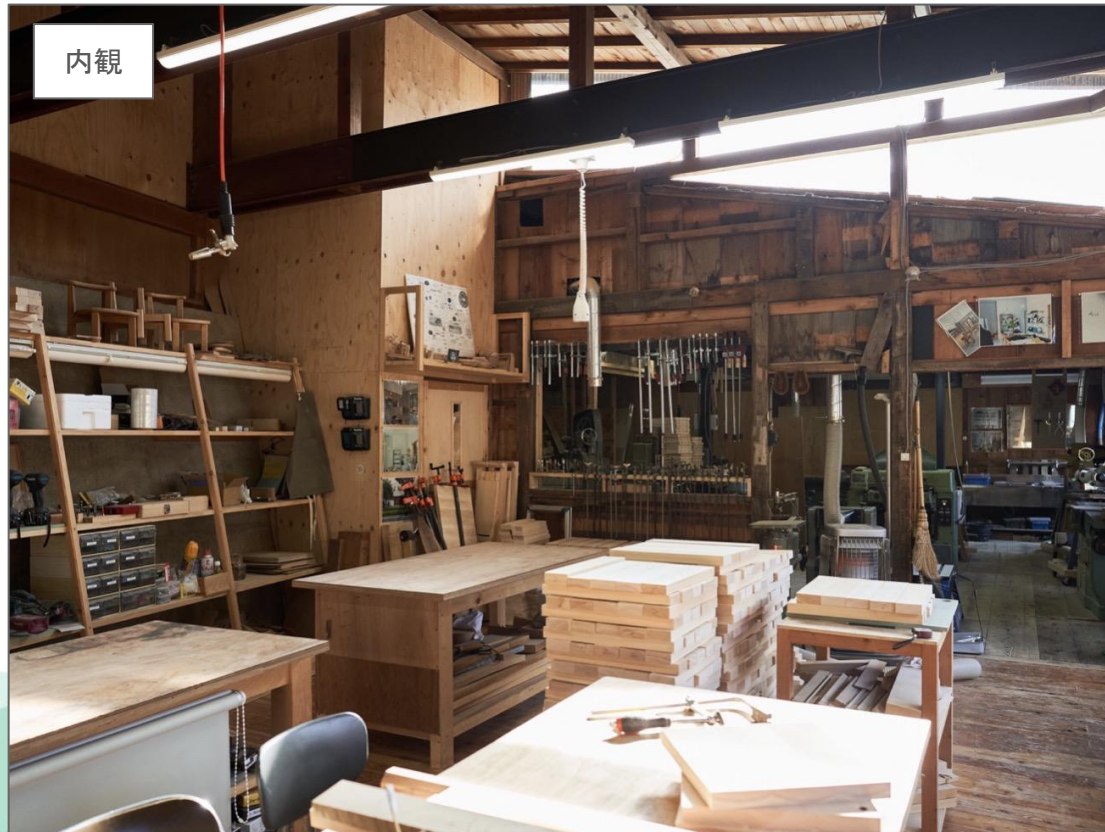
＜分散型木工拠点計画＞木工スタートアップ工房予定物件



外観



内観



・基本木工機械を導入済み



移住若手木工家の
チャレンジ起業用工房に



＜企業版ふるさと納税寄付実績・連携事例＞ 株式会社フルタイムシステム様



宅配ロッカーメーカーであるフルタイムシステム様は物流課題や物流により発生するCO2の対策に取り組んでおり、通常板金部品で構成されている宅配ロッカーを木質化できないかという相談をいただきました。



令和5年3月13日 感謝状贈呈式

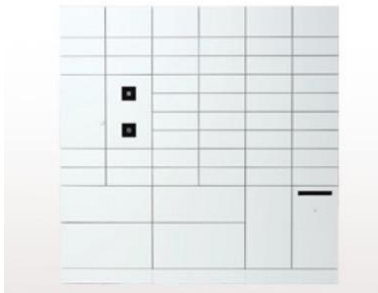


長野県
上松町

＜企業版ふるさと納税寄付実績・連携事例＞ 株式会社フルタイムシステム様



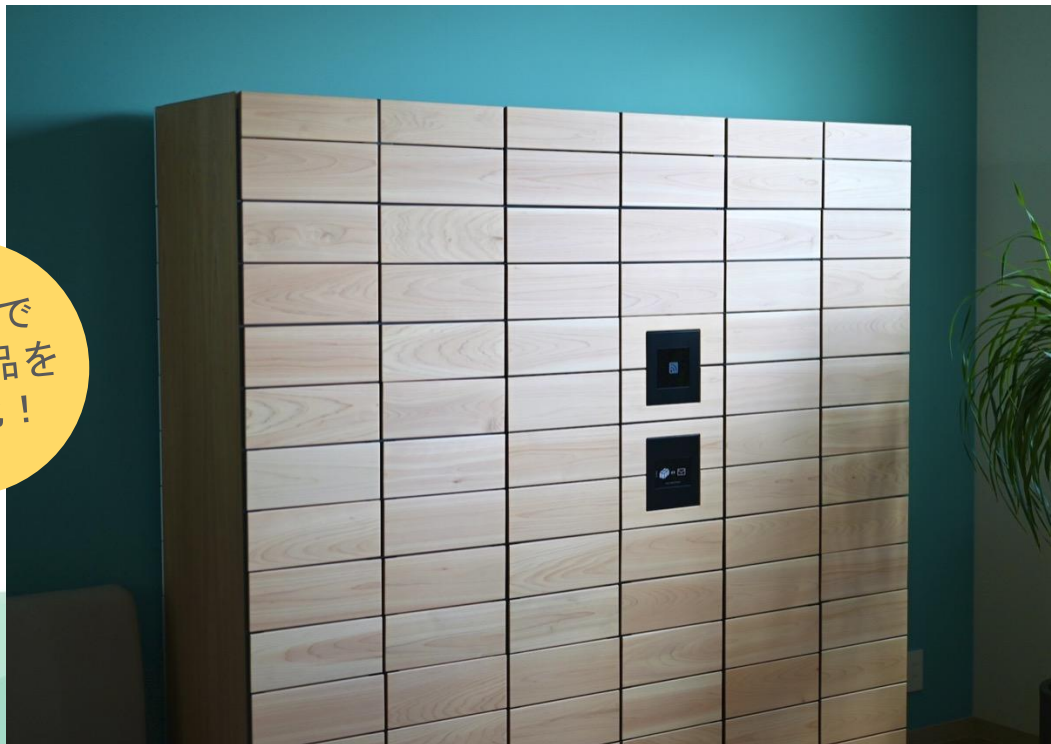
上松町の木工事業者とお繋ぎして共同開発を進め、宅配ロッカーの扉パネルに国産材である木曽ひのきを使用し、宅配ロッカーの木質化を実現し、2024年3月に第一号が東京のマンションに納品されました。



宅配ロッカー
×
木曽檜



地域材で
企業商品を
木質化！



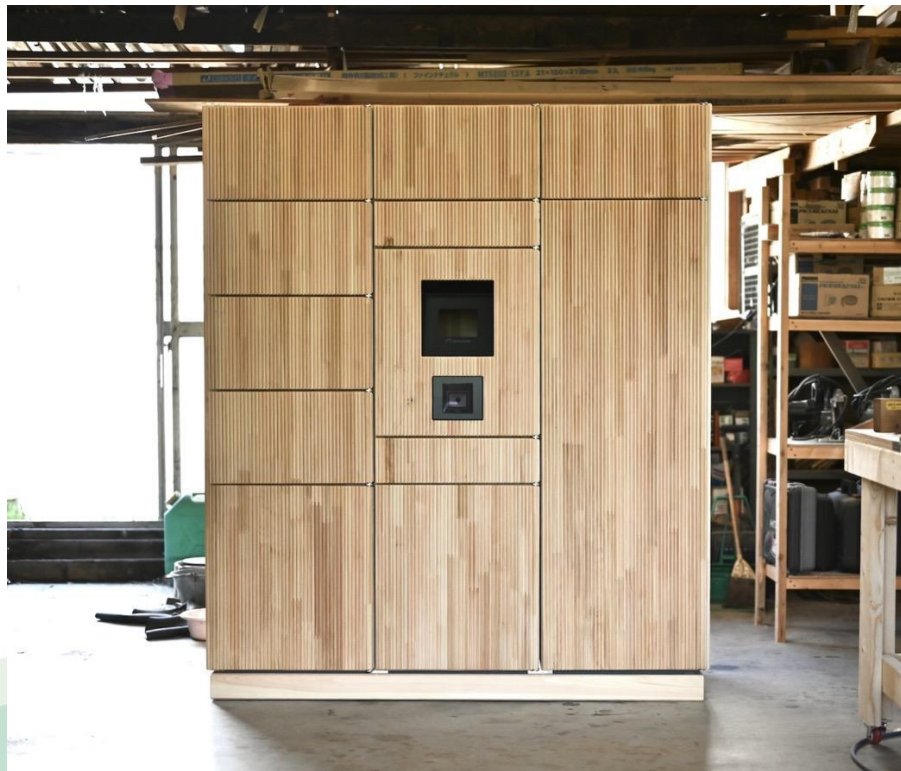


長野県
上松町

＜企業版ふるさと納税寄付実績・連携事例＞ 株式会社フルタイムシステム様



また、今年度は第二弾としてパネルだけでなく本体も木曽ひのき（製材過程で発生する端材を繋いだ集成材）で構成したオールウッズの宅配ロッカーを試作し、ウッドデザイン賞を受賞しました。（企業と上松町の連名）



ウッドデザイン賞受賞
JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2024

2024年 12月 19日（木）・20日（金）
モクコレ2024Plus@東京ビックサイトにて展示



長野県
上松町

＜企業版ふるさと納税寄付実績・連携事例＞ マツ六株式会社様



福祉建材メーカーであるマツ六さまには、商品開発拠点の構想や地域材活用のご賛同頂き、心のバリア（福祉用品に頼りたくない）をなくすデザイン性のある手すりを上松町の若手木工作家と共同開発しています。

地域材（ケヤキ）製の手すり

バリアフリー建材
×
若手木工作家



令和5年6月28日 感謝状贈呈式



長野県
上松町

＜企業版ふるさと納税寄付実績・連携事例＞ 日本化工機材株式会社様



角紙管を製造する日本化工機材さまには、同じ森林資源を活用する取り組みにご賛同いただき、紙製である角紙管と木曽ひのきを組み合わせた新しい商品開発を進めています。



角紙管×木曽ひのき





長野県
上松町



持続可能な森林資源を活用した
地域活性の拠点、仕組みを共に創り上げていく
パートナーとなっていただける
企業さまのご協力をお待ちしております